

キッズタウンKYOYAMA2017 事前説明会 & 商品づくり会

- 日時 平成29年10月22日(日)午前13時～16時30分頃
- 場所 岡山市立京山公民館 会議室(〒700-0016 岡山県岡山市北区伊島町2丁目9-38)
- 出席者 ボランティア16名 子ども47名
- 会議内容
 1. 買い物をするときの注意点
 2. 市民総会:お金の単位の決定と各種報告
 3. 職業選択・決定
- 商品づくり会

新規の子どもメンバーが集まり、キッズタウンの内容や当日の役割分担について話し合いをしました。

1. 買い物をするときの注意点

会議では、子ども達が5、6人のグループに分かれ、合計8グループを作り、話し合いをしました。1グループに1人大学生が加わり、買い物をするときの注意点について意見を出し合いました。具体的には、レストランで食べ物のアレルギーに気を付ける、環境にやさしいものを選ぶようにする、お金を使いすぎないようにする等の意見がありました。これらを画用紙に書いて各グループで発表をし、集まった意見をみんなで共有しました。12月3日のイベント当日にお買い物や商品作りでこれらの意見を活かせるように意識を高め合いました。

2. 市民総会:お金の単位の決定と報告

こども市長から、お金の単位については、「ペア」と「ぼっけえ」の2つが候補として挙げられ、子どもたちで多数決をとって「ペア」に決定しました。「ペア」とは、岡山県産の愛宕梨(あたごなし)が有名ということで梨を英語に言い換えたものです。「ぼっけえ」は岡山県の方言で“すご”という意味で岡山らしさもあり、候補に拳がりました。その後、お金の単位や働く時間などの報告がありました。

3. 職業選択・決定

当日、最初に何の職業に就きたいかを自分で選びました。職業には、市役所・銀行・警察官・税理士・ハローワークの職員・カレー屋さん・うどん屋さん・カフェ等がありました。

■商品づくり会

前回参加した子達は、お店で売るための商品を専門家として子ども造形教室講師の小田高子先生にはオーロボックスやコロコロゲームを、就実森の学校の石田先生、平島氏、徳田氏には紙トンボや竹笛等の作り方を教えてもらいながら製作しました。実際に働いたお金で買ってもらうため丁寧に作るよう心掛けて作り、大変楽しそうでした。

記録:ボランティアスタッフ

